

# 貸 借 対 照 表

令和 6年 9月30日 現在

TAKEUCHI ㈱

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	4,204,010,726	<b>【流動負債】</b>	1,724,342,334
現 金 預 金	2,246,595,872	未 払 金	1,380,490,887
受 取 手 形	2,431,000	未 払 消 費 税 等	13,935,400
売 掛 金	503,305,694	契 約 負 債	201,651,815
契 約 資 産	43,611,809	預 り 金	14,049,232
商 品	11,709,465	賞 与 引 当 金	108,515,000
材 料	4,017,813	短 期 借 入 金	5,700,000
未 成 工 事 支 出 金	33,462,328	<b>【固定負債】</b>	44,655,000
貯 蔵 品	5,836,965	長 期 借 入 金	11,025,000
前 払 金	61,912,155	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	33,630,000
未 収 入 金	112,682,241	<b>負債の部合計</b>	1,768,997,334
未 収 法 人 税 等	78,445,384	<b>純 資 産 の 部</b>	
関係会社短期貸付金	1,100,000,000	<b>【株主資本】</b>	3,594,942,707
<b>【固定資産】</b>	1,159,929,315	資 本 金	50,000,000
<b>【有形固定資産】</b>	559,236,200	利 益 剰 余 金	3,544,942,707
建 物	89,994,313	利 益 準 備 金	7,960,000
建 物 附 属 設 備	19,130,675	そ の 他 利 益 剰 余 金	3,536,982,707
構 築 物	2,182,749	別 途 積 立 金	469,000,000
機 械 装 置	3,075,649	繰 越 利 益 剰 余 金	3,067,982,707
工 具 器 具 備 品	5,338,651		
土 地	439,514,163	<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	3,594,942,707
<b>【無形固定資産】</b>	8,305,044	<b>負債及び純資産合計</b>	5,363,940,041
電 話 加 入 権	2,183,559		
ソ フ ト ウ ェ ア	6,121,485		
<b>【投資その他の資産】</b>	592,388,071		
投 資 有 価 証 券	49,911,739		
関 係 会 社 株 式	273,196,268		
出 資 金	415,000		
長 期 前 払 費 用	3,661,450		
保 険 積 立 金	246,312,704		
保 証 金 敷 金	18,890,910		
そ の 他	123,100		
貸 倒 引 当 金	-123,100		
<b>資 産 の 部 合 計</b>	5,363,940,041		

## 注 記 表

TAKEUCHI ㈱

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式及びその他有価証券は移動平均法による原価法によっております。

#### 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品・・・・・・・・先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。
- (2) 材料・・・・・・・・先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。
- (3) 未成工事支出金・・・個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。
- (4) 貯蔵品・・・・・・・・先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。

#### 3. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産の減価償却方法は平成10年4月以降取得建物及び平成28年4月以降取得建物付属設備並びに構築物の定額法を除き定率法によっております。
- (2) 無形固定資産の減価償却方法は定額法によっております。
- (3) 長期前払費用の償却方法は定額法によっております。

#### 4. 引当金の計上方法

- (1) 貸倒引当金は債権の回収可能性を検討して回収不能見込額がある場合計上します。
- (2) 賞与引当金は期末に在籍する従業員の賞与支給見込額に基づき計上しております。
- (3) 退職給付引当金は従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に対し中小企業退職共済及び養老保険等を考慮して不足額を計上します。当期不足額はありませんでした。
- (4) 役員退職慰労引当金は役員退職慰労金規程による当期末要支給額を計上しています

#### 5. 重要な収益費用の計上基準

収益は約束した財または役務の支配が顧客に移転した時点で交換に受け取ると見込まれる金額を収益認識しております。機器等販売については顧客に引き渡したときに収益を認識しております。建築設備工事等については一定期間にわたり履行義務が充足される場合その進捗度に応じて収益を認識しております。進捗度は予想総原価に対する実際発生原価の割合により測定しております。

#### 6. 消費税等の会計処理

消費税の処理は税抜き方式によっております。

### 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 229,968千円

#### 2. 保証債務

TAKEUCHIグループ株式会社金融機関借入金768,194千円について保証を行っております。

#### 3. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権 1,207,137千円

短期金銭債務 7,664千円